

報道関係者各位

2019年6月3日  
free株式会社

## free、創業時の資金調達を支援する「創業融資free」の提供を開始 - ガイドに沿うだけで融資申込に必要な書類の作成が可能 -

free株式会社（本社：東京都品川区、CEO：佐々木大輔、以下「free」）は、中小企業や個人事業主などのスモールビジネスに向け、創業時の融資を受ける際に必要な申請書類を無料で簡単に作成できるサービス「創業融資free」（<https://www.freee.co.jp/funding/>）の提供を本日開始します。



創業融資 free

### 創業融資の書類作成が 無料・簡単・最速

無料で融資書類を作成

1 2 3 4 5 6 7

350万円以上の融資が必要です

資金繰り表

創業計画書  
創業の動機

¥3,500,000-

「創業融資free」は、「新しいビジネスを始めようとスタートラインに立った全ての人  
が、必要な資金と共にビジネスを始められるように」をコンセプトとし、ガイドに沿って必  
要事項を入力するだけで、日本政策金融公庫の「新創業融資制度（注1）」の申請に必要な  
創業計画書を、無料で作成できるサービスです。

ガイドには書類入力時に迷いやすい項目にアドバイスが記載されており、項目によっては  
業種別の文章サンプルが提示されるため、参考にしながら入力することができます。

創業の動機を入力してください。 必須

創業されるのは、どのような目的、動機からですか。  
参考サンプル（業種別）（クリックすると例文が表示されます）

洋風居酒屋	美容業	中古自動車販売業
婦人服・子供服小売業	ソフトウェア開発業	内装工事業
学習塾	介護サービス	

飲食店を経営していた父の影響で、自分もいずれは自分の店を持ちたいと考えていました。スキルを身につけるべく、一つ星のイタリアンレストランにて10年、シェフ兼副支配人として経験を積み、シェフとしての腕だけでなく、経営手法も習得することができたため、開業準備が整ったことを機に創業へ踏み切りました。

現在の文字数: 148 / 150

キャンセル

保存

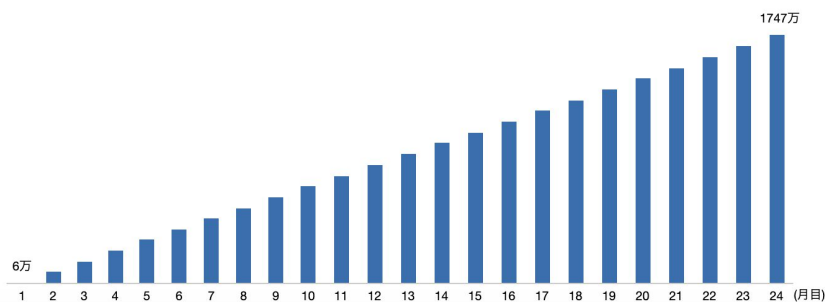
想定される月々の売上高や運転資金等を入力することで、創業から24カ月先までの、返済額を含めた資金繰りのシミュレーションも可能なため、先々を見据えて創業時にあらかじめ借りておく融資額の参考にすることができます。

必要となる創業融資の内訳を指定してください。 必須

自己資金		金融機関からの融資	その他 (クラウドファンディングなど)	合計
ご自身で準備する資金	親族・知人からの借入			
500 万円	200 万円	800 万円	0 万円	1500 万円

入力内容をグラフに反映・保存

創業融資が1500万円の場合の収支計画（融資返済を含む）



また、オプションとして、作成した創業計画書をもとに、freeが紹介する税理士による面談を無料で受けることができ（東京都内事業者限定）、さらに希望者は税理士による融資

手続きの申請支援サービスを有料で受けることもできます。本サービスは「クラウド会計ソフトfree（以下、会計free）」のアカウントをお持ちでなくても利用することができます。

創業計画書 [令和 年 月 日作成]

お名前 つばめ太郎

1 創業の動機 (創業されるのは、どのような目的、動機からですか。)

飲食店を経営していた父の影響で、自分もいずれ自分の店を持ちたいと考えていました。スキルを身につけるべく、一つ星のイタリアンレストランにて10年、シェフ兼副支那人として経験を積み、シェフとしての腕だけでなく経営手法も習得することができたため、開業準備が整ったことを機に創業を決意しました。

2 経営者の経歴等 (経歴については、勤務先をあげてください。自主事業や役員、身につけた経験等についても記載してください。)

年月	内容	公庫処理欄
2005年1月	つばめ料理店	

3 取扱商品・サービス

① 昼 日替わりランチ (4種類/ドリンク付) → 客単価900円 (売上シェア 19%)  
 ② 昼と夜の間→ドリンクメニュー客単価400円 (売上シェア 10%)  
 ③ 夜 コース料理→客単価1,500円 (売上げ込み) (売上シェア 71%)

4 取引先・取引関係

取引先名 (所在地等 (市区町村))	シェア	振替引の割合	振替・支払の条件	公庫処理欄
フリーfree (東京部)	100%	10%	末日付 翌月末日回収	
ニガハル つばめ精肉店 (東京部)	80%	%	末日付 翌月末日支払	
( )	%	%	日付 日回収	
( )	%	%	日付 日回収	
( )	%	%	日付 日回収	
( )	%	%	日付 日回収	
( )	%	%	日付 日回収	
人件費の支払	末日付	翌月 1日支払 (ボーナスの支給月)	月	

5 従業員

従業員の種類	人数	従業員数	人数
常勤役員 (法人の方のみ)	0人	従業員数	0人
(うち専従役員)	0人	(うち専従役員)	0人

6 借入金の状況 (法人の場合、代表者の方の借入)

借入金先名	お借入の種別	お借入残高	年間返済額
	事業		
	住宅		
	教育		
	カード		
	その他		

7 必要な資金と調達方法

必要な資金	見込先	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、車両など (内訳)	自己資金	1379万円		500万円
	親、兄弟、知人、友人等からの借入 (内訳・返済方法)	199万円		200万円
	借入金 (内訳)	188万円		
	その他の借入金	192万円		
設備 (家具、器具、設備、車検、車検、車検)	借入金 (内訳)	186万円		
	その他の借入金	184万円		
運転資金	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入	104万円		800万円
	他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	0万円		0万円
借入金	121万円			
人件費	50万円			
家賃	30万円			
雑費	41万円			
合計		1500万円		1500万円

8 事業の見直し (月平均)

	創業当初	1年後	
売上高①	200万円	200万円	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された損益をご記入ください。
売上原価②	60.0万円	60.0万円	① 売上高 (日指定体) 月(月) 500円×25日×1.2回×22日=594,000円 日(日) 400円×25日×1.2回×22日=475,200円 夜(夜) 450円×25日×1.2回×18日=243,000円 日(日) 480円×25日×1.2回×18日=266,400円 土(土) 500円×25日×1.2回×4日=60,000円 日(日) 500円×25日×1.2回×4日=60,000円
人件費③	60万円	60万円	② 原価率 35% (動機時の原価率から) ③ 人件費 代表者2名、従業員22名 アルバイト1人 前給1,000円×6時間×22日=13,200円 雑費 20万円 支払利息 100万円×年0.0%→12ヵ月=2万円 その他経費 仮定経費 50万円 (動機に書かれた額) ④ 最初の原価率を採用 ⑤ 人件費 従業員1名 20万円 昇給分15万円増加 その他の経費 10万円増
家賃④	0万円	0万円	
雑費⑤	2万円	1万円	
その他⑥	0万円	0万円	
合計⑦	62万円	61万円	
利益⑧	78.0万円	79.0万円	(注) 個人事業の場合、事業主は含めません。

9 自由記述欄 (追加でアピールしたいこと、事業を行ううえでの悩み、欲しいアドバイス等)

ほかに参考となる資料がございましたら、併せてご提出ください。

(日本政策金融公庫 国民生活事業)

6割の中小企業が創業時の課題として資金調達を挙げており(注2)、創業時の大きな課題となっています。知識の不足や、相談先がないことで、創業時に優遇される制度などがありながら、それらを活用できない中小企業もいます。

これまでもfreeでは「開業free」や「会社設立free」など、新たに創業するスモールビジネスに向け、申請書類の作成をサポートし、創業時の負担を軽減するサービスを提供してきました。また、freeカードや、各種金融機関と連携した資金調達のサービスを通じて、スモールビジネスに様々な資金繰りの選択肢を提供してきました。これらのサービスをご利用いただいたユーザーの意見をもとに、創業時の資金調達における課題を解決するサービスとして、今回の「創業融資free」の提供に至りました。

freeは今後も、創業から成長、安定的な経営まで、スモールビジネスに寄り添ったサービスを提供してまいります。

- ・ サービス名：創業融資free
- ・ URL：<https://www.free.co.jp/funding/>
- ・ 利用料：創業計画書の作成、および専門家による面談(東京都内の事業者限定)は無料、専門家による融資手続きの申請支援は有料

(注1)「新創業融資制度」は、日本政策金融公庫が取り扱う制度で、新たに事業を始める方や事業を開始して間もない方が無担保・無保証人で利用できます。詳細は日本政策金融公庫のページをご覧ください。[https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/04\\_shinsogyo\\_m.html](https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/04_shinsogyo_m.html)

(注2) 2017年版中小企業白書より  
<https://www.meti.go.jp/press/2017/04/20170421001/20170421001-2.pdf>

<free 株式会社について>

「スモールビジネスを、世界の主役に。」をミッションに掲げ、人工知能（AI）技術を使った最先端の機能開発や金融機関との連携により、バックオフィス業務効率化のソリューションを提供している。

<会社概要>

会社名 free株式会社（登記名：フリー株式会社）  
代表者 CEO 佐々木大輔  
設立 2012年7月9日  
資本金 161億603万円（資本準備金等含む）  
所在地 東京都品川区西五反田2-8-1 ファーストビル9F